



ともしび通信の発行に際して



法人本部職員
左：谷崎 右：清水

2020年10月号よりともしび通信を発行し、法人内の施設の様子や職員を知る機会にしていききたいと思います。これから取材に本部職員がお伺いすることが増えますのでみなさんどうぞよろしくお願いたします。

うちのココがいい！ ともしび保育園 「チャレンジできる職場」

「チャレンジできる職場」とは

入社1年目から「やってみたい」「これを作ってみよう」と言える職場であること。また、否定する事なくアドバイスをもらえ、力不足な部分はサポートしてくれ、実現できる職場です。

印象に残っている事やぶつかった壁

入社1年目の生活発表会で自分のアイデアを採用してもらえ、先輩と2人でリーダーとして引っ張っていった時。子どもへの声掛けの仕方で悩んだり自己嫌悪になった。子どもに怒ってしまったり... そんな時先輩から「悩んだり困ったりしていることは？」と聞いてもらったので相談した。そこからは気持ちを切り替えてうまく進める事ができた。この経験が自信になり、引き出しも増えて幅が広がったと思います。

ともしび保育園で働くこと

幼稚園児だった頃から人のお世話をするのが好きで、その頃からこの仕事に就くのが夢だった。好きな仕事に就けて、日々楽しく働いています。

ともしび保育園 保育士 背戸土井 麻衣さん



これからの自分の姿

子どもに寄り添える保育士でありたい。3年目の今、まだまだ力不足もあり余裕なく怒ってしまう事もあるけど、笑顔で子ども達と一緒に過ごしていきたいです。

先輩としての自分

先輩って困った時にさりげなく声を掛けてくれる存在で、きちんと見てくれているんだな、と思う。子どもの引き付け方も上手で勉強になっているので、自分もそういう姿を先輩に見せられるような先輩になりたいです。



高槻ともしび苑 いこい寮

高槻ともしび苑には、新卒採用において通勤圏外又は地方からの採用を鑑み、負担を軽減する為の職員寮があります！
鹿も時々顔を出す自然に囲まれた環境で、静かに生活できますよ（＾＾）



入居者さんへのお誕生日ケーキが大好評

特養ともしび 管理栄養士 平良 唯さん

工夫しようと思ったきっかけや思い

嚥下が困難な入居者さんでも、安全かつ美味しいケーキでお誕生日をお祝いできないかと思ったのがきっかけです。
フルーツはゼラチンではなく固形化補助粉末を使って見立て、スポンジはミルクムースやイチゴムースを層にして見立てました。



仕事をする上で大切にしていること

美味しく食べてもらうこと。見た目も大切にしたい。
なるべく希望を叶えたいですし、行事やイベントも丁寧に関わっていきたいです。

これから挑戦したいこと

ソフト食を導入したかったのですが、9月に達成できました。今、おやつレクと一緒に作って楽しんでいただけていますが、食事の場面でもできるのではと思っています。
出来上がった食事を食べるだけでなく、調理の楽しさや「おい」「指先を動かす」といった刺激もあるので是非取り入れてみたい。リクエスト食にもなるべく応えられるように挑戦したいです。

～エピソード～ (特養ともしび 4Nユニットリーダー)
普段ミキサー食やソフト食を召し上がっておられ、「形あるものが食べたい」という思い、甘いものが好きで「ケーキが食べたい」という希望を平良さんに相談しました。
思いに寄り添い、工夫して形あるお誕生日ケーキを作り上げてもらい、入居者さんの希望が叶いました。目の前のケーキにとっても感激され、涙を流して喜ばれました。
本当に素敵なお誕生日になりました(^^)



10月9日お誕生日当日のお写真

今後のリクエストメニュー

11月お誕生日の入居者さんのリクエストは、ばら寿司、お饅頭、キウイフルーツ。今回の様に工夫して、特別な日を楽しんでもらいたいと思っています。